



陸上自衛隊仕様ネジザウルス、登場！



潰れたネジ・サビたネジを回す「タテ溝」



独自の先端形状(国際特許)により、ネジ頭の低いトラスネジでもしっかり食い付き回す事ができます。



国際特許取得

◆PZ-33の特徴◆

反射防止処理

ジェットブラック・コーティングにより、光の反射を低減



強靱なギア歯

噛みついたら離さない、(特許技術)



ネジ掴み機構

低頭ネジもガッチリ掴む

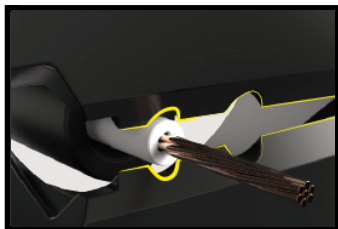


切断刃

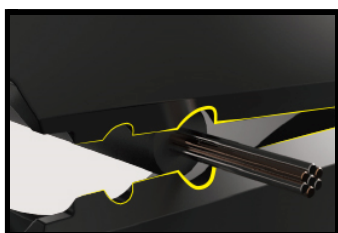
刃長7.5mmで
1/TTを2本一発切断できる



被覆剥き



Φ0.85mm(野外用通信線2/TT)
の被覆が可能



Φ1.2mm(野外用通信線1/TT)
の被覆が可能

ポジションマーカー

暗闇でもペンチの正面が判別可能



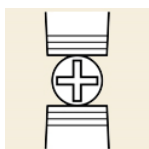
落下防止
ストラップ用穴

穴径φ3.5mm
(内部の金属本体も貫通している、
高強度安全設計)



◆ なぜネジを外せるのか？ ◆

従来のペンチ



ヨコ溝しかついていないので、
ネジを掴んでも滑ってしまい
回す事ができません。

理由その1「摩擦力」



タテ溝角度の最適化(国際特許)
によって得られる高い摩擦力で
ネジ頭を確実に掴む事が可能。

理由その2「タテ溝」



先端の内側に施されたタテ溝
により、ネジ頭をしっかり回す
事が可能。

薄板をしっかり掴む新機能「ギア歯」

【ギア歯】

従来のペンチは山と山が合わさる構造になっていましたがギア歯は山と谷が合わさる構造の為、先端に隙間を作りつつ、薄い板にも食い付きしっかりと握めます。

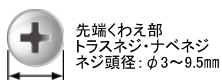
従来のペンチでは滑って握めなかったシムプレートのような薄い板もしっかり握めます。



こんなネジが簡単に外せます！



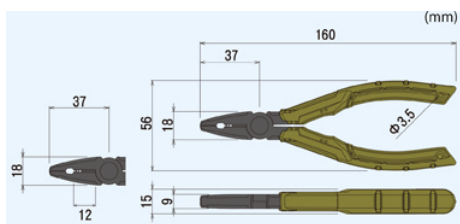
外せるネジの目安



- ・ 陸上自衛隊仕様の新型ネジザウルス。
- ・ 先端タテ溝で頭が低いネジでもしっかり握める独自の特許技術。
- ・ 光の反射と錆びを抑える黒染めコーティング。
- ・ ギア歯(特許技術)で極薄板もしっかり握める。
- ・ 金属本体貫通の落下防止穴で強度アップ。

(mm)

品番	サイズ	材質	先端硬度	切断能力	ストリッパ穴径	重量
PZ-33	160	高炭素鋼	HRC60±2	野外用通信線1/TT	Φ0.85/Φ1.2	125g



(mm)

品番/品名	全長	重量 (g)	刃部硬度	材質	対応ネジ(参考)		
					ネジ形状	先端くわえ部	本体くわえ部
PZ-33 ネジザウルスDF (EA532DG-160)	160	125	HRC60±2	高炭素鋼	ナベ トラス	φ3～9.5	—
PZ-55 ネジザウルス	150	125				φ3～8	φ5.5～10
PZ-56 ネジザウルスXP	175	187	HRC56±2	Cr-V鋼	ナベ	φ3～10	φ5.5～14
PZ-57 ネジザウルスM2 (EA532DE-120)	120	100				φ2～3.5	φ3.5～5.5
PZ-58 ネジザウルスGT (EA532DE-160)	160	130	HRC58±2	高炭素鋼		φ3～9.5	φ5.5～10
PZ-59 ネジザウルスRX (EA532DE-200)	200	300				ナベ トラス	φ3～15
PZ-60 ネジザウルスZ (EA532DF-190)	190	180	HRC60±2			φ2～5.5	—